

あいちの印刷

8

2008.8
No.441



天生湿原

も
く
じ

| | |
|--|----|
| 巻頭言 「暑い夏に思う」 / 組織・共済委員長 猪飼重太郎 | 3 |
| 愛知県印刷産業団体連絡会 | 4 |
| 平成20年度7月期理事会 | 6 |
| 中部地区印刷協議会 平成20年度上期会議全体会議 / 後半部分 | 8 |
| 第2回技能検定オフセット印刷作業 実技試験会場認定工場 | 10 |
| 印刷・製本作業における リスクアセスメントのすすめ方 | 11 |
| 身近な催し物のお知らせ | 11 |
| 2008 第2回メディア・ユニバーサル デザインコンペティション募集要項 / 事務局だより | 12 |

巻頭言

「暑い夏に思う」

交流の中にあるヒント、そのヒントを自社の“糧”に!

組織・共済委員長 猪飼 重太郎

今年の夏は一層暑く感じるのは私だけでしょうか。昨年からの原材料の値上げ、特に私ども業界にとっては一番仕入れ価格の大きい紙の一斉値上げには対応の仕様がありません。苦慮の末客先に値上げのお話を持って行っても、先方の担当からは、「今、私どもも大変厳しい状況なので」とか、「それではよそから見積もりを取って一度検討をいたします」とか、なかなか色よいご返事をいただけません。それでも、原価計算をして採算の合わないものは注文が来なくてもいいと思いつているのですが、悩ましい限りです。ふだんからの客先との関係が問われる今日この頃です。

早いもので、組織・共済委員長を拝命して3年目に入ろうとしています。私の所属する熱田支部では、ここ数年で3社の退会会社がありました。今、支部再編も含めて、私ども印刷にたずさわるものとして危機感を持たざるを得ません。

紙を含めた原材料の値上げやら印刷需要の減少、それに伴う受注競争の激化等、数え上げるときりがないくらいの課題を抱えています。しかし、これはわれわれ印刷業界ばかりでなく、今日本のすべての中小零細企業が抱えている課題なのでしょう。このような時こそ、会員の皆様と手を携えてより良い印刷組合を目指そうではありませんか。

過日の中部地区印刷協議会上期会議では全印工連水上会長が、紙の配送のお話をされました。今、われわれは要るものをリアルタイムに発注して物流コストを高めているのではと話され、トヨタの看板方式に習い、確かに便利な仕組みですが、いろいろな意味で紙の価格を高くしているのではと気になりました。お互いに、紙屋さん印刷屋さんもより良い方法を今後考えていく必要が有るのではと思いました。

地区協議会では、水上全印工連会長のお話、数日後には、JAGATの総会で浅野前会長のお話を聞く機会を得ました。お二人で業態変革を企画実行なさっただけあって、企業の目標を示されましたが、大変有意義なお話でした。持って帰って自社に如何に応用し実行するかは100人100社多様なのではないのでしょうか。

組合員との交流の中にきっとヒントはあるはず。様々な方との出会いの中にヒントを見出し、どうかお一人でも多くの組合員の方がそのヒントを自社の糧にさせていただけたらと念じます。松下幸之助翁のお話に『私の会社は物を作っている会社ではあるが、それよりも人を作っている会社である』と言われたそうですが、会社の基幹は人であり、人作りこそが会社の礎と痛感します。

会員会社各位の発展を祈念申し上げます。

新会社は6月1日からスタートしました。

大河内紙業株式会社と林紙産業株式会社は、この程合併し、「株式会社 アクアス」となりました。合併により、さらに皆様方のお役に立てる紙の総合商社として邁進してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

紙をクリエイトする
Axuas
株式会社 アクアス

本社 / 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業部 TEL. (052) 220-5511 IP電話 (050) 3533-5511 FAX. (052) 220-5522 小牧物流センター / 〒465-0051 小牧市下小針中島1-78 TEL. (0568) 41-5581
包材営業部 TEL. (052) 220-5507 IP電話 (050) 3533-5612 FAX. (052) 220-5517 豊山配送センター / 〒465-0051 西春日井郡豊山町豊場字幸田111 TEL. (0568) 28-2331
管理本部 TEL. (052) 220-5571 FAX. (052) 220-5565 U. R. L <http://www.axuas.jp> : E-mail: info@axuas.jp

中部経済新聞に「印刷諸資材」の大幅値上げに関する 意見広告掲載

愛知県印刷産業団体連絡会（高井昭弘会長）は、原材料の高騰で印刷業界が経営圧迫の危機にみまわられている現状を知ってもらおうと、中部経済新聞7月25日付け紙面に、「『印刷諸資材』の大幅値上げに伴う印刷産業の窮状にご理解ご協力をお願いいたします」と題した全面広告を掲載しました。

全面広告は、本ページ下段に掲載の意見広告と、18団体を代表して、愛知県印刷工業組合・高井昭弘理事長、愛知県製本工業組合・岩崎達夫理事長、(社)日本グラフィックサービス工業会愛知県支部・都築延男支部長、愛知県紙器段ボール箱工業組合・富田守泰理事長、中部フォーム印刷工業会・松尾富正会長の5団体が自組合の現状を報告している。同新聞から愛印工組高井理事長の掲載文を紹介してみることになります。

健康な業界をめざす
若者が夢を持てる職場に

全日本印刷工業組合連合会副会長
愛知県印刷工業組合理事長
愛知県印刷産業団体連絡会会長

高井 昭弘

印刷産業は「受注量」は減っていないものの、「受注額」が減少しています。技術革新により製造工程の合理化を進めるとともに積極的な設備投資の結果、供給の過剰が価格の低下に繋がり、身内での「安売り合戦」状態になっています。

原油をはじめとする原材料費の高騰を受け、印刷業でも一次二次三次と「用紙」の値上げが度重なり、

更に先月には再度15%以上もの大幅な値上げを受けました。同じく諸資材も20%増と、コスト削減の企業努力は限界を超え、企業経営の継続すら難しい状況です。これに加え、業界の長年にわたる価格競争や長時間労働など、「健康な状態」とはとても思われません。

「健康な印刷業界」を目指すにあたり、お客様にも無駄のない発注方法を、我々は自社の改善策はもとより、調達における物流コストの削減など、仕入れ先様にも協力し、お客様、我々、仕入れ先様の三社による徹底した合理化でコスト削減の努力を行います。この危機をなんとかしてでも脱出して、健康な業界にしていきたいと考えています。

業界は今後「印刷」だけではなく、企画マーケティング、デザインなどのソフトサービス化を推進す

ることで事業領域を拡大できます。組合でも数字に強い経営者の育成や委員会活動など、お客様の情報発信のサポート役として、お役に立てるよう対応策を展開してまいります。

毎年多くの若者が印刷業界への就職を希望してきます。その「憧れ」は社会が求めている我々のあるべき姿なのではないでしょうか。我々はその期待される役割を追求し、若者が夢を実現できる業界になるよう、懸命に取り組んでまいります。

ちなみに、愛知県製本工業組合は「印刷会社と共同で危機打開」、日本グラフィックスサービス工業会中部支部は「自社ブランドの確立に努力」、愛知県紙器段ボール箱工業組合は「課題抱え経営改善急務」、中部フォーム印刷工業会は「自助努力だけでは限界」と題した一文を寄せ、窮状を訴えている。

「印刷諸資材」の大幅値上がり に伴う印刷産業の窮状にご理解 ご協力をお願いいたします。

日頃より格別のお引立てを頂き誠にありがとうございます。
私共はお客様のニーズにお応えすべく、各社企業努力を続け省力化・短納期化・低価格化を進め、一昨年、昨年の用紙の度重なる値上がり、さらに製版におけるアルミ版や溶剤、そしてインキの値上がりに対しても、印刷工賃を削って対処してまいりました。
しかしながら、このほど六月一日付けで印刷用紙が15%以上大幅な値上がりとなりました。またインキ・版材の15%、20%の値上がり、その他諸資材も値上がりとなり、残念ながら現行の印刷価格を維持することが困難な状態となっております。お客様には心ならずもご負担をお掛けいたしますが、お取引先の各印刷会社の厳しい経営をご理解いただき、何卒格別のご配慮をお願い申し上げます。

引き続きお客様にご満足頂ける製品づくりのため、印刷産業全体でコスト改善を目指し日々努力してまいりますので、お客様におかれましてもご発注に際し、納期や物流など様々な側面からコスト改善に何卒お力添えをお願い申し上げます。
今後とも変わらぬお引立てを頂きますよう、会員一同心よりお願い申し上げます。

平成二十年七月

愛知県印刷産業団体連絡会

会長 高井 昭弘

名古屋市東区泉二丁目二十番十二号
愛知県印刷会館内
電話 / 〇五二・九六二・五七七二
ファックス / 〇五二・九五二・〇五六九

【愛知県印刷産業団体連絡会会員】

- 愛知県印刷工業組合
- 中部グラフィックコミュニケーションズ工業組合
- 愛知県製本工業組合
- (株)日本グラフィックサービス工業会 愛知県支部
- 名古屋洋紙同業会
- 愛知県紙器段ボール箱工業組合
- 東海北陸シーリング印刷協同組合
- 名 活 会
- 中部印刷製本機械工業協同組合
- 名古屋印刷インキ協会
- 愛知県紙加工工業協同組合
- 名古屋紙製品工業協同組合
- 中部光沢化工紙協同組合
- 愛知県トムソン工業協同組合
- 愛知県スクリーン印刷協同組合
- 中部印刷機材協議会
- 中部フォーム印刷工業会
- 東海グラフィック印刷協同組合

(順不同)

**印刷用紙・
版材・諸資材**

15%
20%

**度重なる
値上がり**

平成20年度7月期理事会

いまが値上げのチャンス 一売上対経常利益率5%を呼びかけー 中部経済新聞に意見広告を掲載

平成20年7月18日(金)午後3時30分から、平成20年度7月期理事会支部長会が29名の出席により、愛知県印刷会館3階・会議室で開かれました。

まず最初に高井昭弘理事長が挨拶に立ち次に述べました。

「5月の総代会で理事長に就任させていただきました。2年間、一所懸命務めますので、ご協力をお願いします。早いもので、2008年も、すでに半ばにさしかかってまいりました。そのような中で、我々の業界は大変に厳しい状況が続いています。原油の値上がりでガソリン代が高騰し、更に食材も値上がりし、すべての物価が上がって、人々の生活にまで大きく影響してきています。しかし、この値上がり果たして本物かを考えますと、いささか疑問を感じます。私は実体経済ではなく、マネーゲーム化してきていると思います。もし、マネーゲームであれば、その反動が必ずあります。反動があった時、私たちは、もう値上げ交渉はできなくなります。そういう意味では、いまが値上げの一番のチャンスと言えます。例えば、ガソリンや鋼材が値下がりするというニュースが流れ始めると、我々は値上げができなくなります。従って、いま値上げをする必要があります。以前、オイルショックの時も紙は値上がりしました。その時は、印刷会社も値上げをさせていただきました。オイルショック後、紙が値下がりして、印刷会社は儲けさせてもらいました。今回もそ

う形なるとありがたいなと思います。そういう甘い夢も抱いていますが、いずれにしても、いま値上げさせていただかないと、価格の改正はできません」

「愛印工組の機関誌『あいちの印刷』7月号に私の組合活動のテーマをプリントしたものを同封させていただきました。平成20年・21年度のテーマは『健康な印刷業界にする』です。健康な印刷業界にするためには、売上対経常利益率5%を目指す必要があります。それができない企業は退場させられるということを私は繰り返し発言していきます。価格競争はどこまでもついで回ります。そして、下をくぐる人も出てきます。その人が5%の利益を上げていければいいのですが、そうではないと思います。数字が全くわからない状態で価格競争しているというのが我々の業界です。だから、私は組合員の皆様方に5%あるかどうかを考えていただきたいのです。5%なければ、退場を迫られます。5%にするのに手っ取り早いのが値上げです。そして、改善によりコストを下げたり、仕入先に協力していただいて購入価格を下げるとか、いろいろなことを考えていかなければなりません。それに真剣に取り組むかどうかが問題になります。とにかく、値下げは絶対にあり得ません。これを私は何度も言い続けていく所存です」

「7月25日付けの中部経済新聞に我々の窮状を訴える意見広告を掲載します。愛知県印刷産業団体連絡会名で、業界全体が協力して1ページの全面広告を出します。今回の紙や諸材料の値上がりは、これまでとは環境が違うので、私は大きな危機感もっています。それをお客様にも知ってもらいたいので、意見広告を出すことにしました。経済の動向を見ると、これからインフレになっていくと思われれます。そういう環境下で、私たちはどのようにして資金運用をしていくのか、それが経営者として非常に大切

な仕事になってまいります。皆様方が支部に帰られたら、『いまが値上げのチャンスですよ』と支部の方々に指導していただくと幸いです。また、支部会を開かれる時は連絡してもらえれば、私が出向きます。支部会の席で組合員の皆様にも売上対経常利益率5%を呼びかけたいと思います」

このあと、高井理事長が議長を務め議案審議を進めました。以下、その内容の要旨です。

1) 組合員の加入・脱退について

6月30日付けで6社が脱退し、(有)水野印刷工業(東三河支部)の加入が承認され、総数328社であることが報告されました。

2) 用紙値上げの件

公正取引委員会への調査依頼と7月25日付け中部経済新聞への意見広告掲載が説明されました。

3) 愛知県印刷工業組合名簿作成の件

名簿は愛知県印刷産業団体連絡会主体で進められ、傘下18団体の名簿にすることが説明されました。

4) 平成21年度新年互礼会の件

平成21年の新年互礼会は1月15日(木)に名古屋国際ホテルで開催されます。また、今後については、関連業者の負担も考え、省力化して一度で行えるように合同で互礼会を開くことを他団体に呼びかけていくことが説明されました。

5) 愛知県印刷会館の新・増改築検討委員会の件
この件は、愛知県印刷協同組合の白井紘一代表理事が説明に立ち、新築に向けて検討を進めることを報告しました。

6) 今後の事業等、日程について

9月期持出し理事会

期日：9月5日(金)～6日(土)、会場：三河湾リゾートリンクス(愛知県幡豆郡吉良町大字宮崎字中道下15、電話0563-32-3711)

従業員・家族合同レクリエーション大会



挨拶する高井理事長

期日：9月7日(日)、行先：京都・清滝ウオーキングと川床料理

印刷寺子屋

日時：9月11日(木)、会場：愛知県印刷会館
エクスペリエンス・マーケティングセミナー

日時：9月25日(木)、講師：藤村正宏(フリーバレット集客施設研究所代表)、会場：栄ガスビル5階大会議室

2008全日本印刷文化典in鹿児島

日時：10月17日(金)、18日(土)、会場：城山観光ホテル
永年勤続優良従業員表彰伝達式

期日：10月31日(金)、会場：愛知県印刷会館
12月期支部長会・理事会

日時：12月5日(金)、会場：愛知県印刷会館
平成21年 新年互礼会

期日：平成21年1月15日(木)、会場：名古屋国際ホテル

2月期理事会

日時：2月19日(木)、会場：愛知県印刷会館
中部地区印刷協議会下期会議

期日：2月20日(金)・21日(土)、会場：キャッスルプラザ(名古屋市)

報告事項では、中部地区印刷協議会上期会議(三重県会議)の分科会及び理事長会での協議事項が報告され、また、支部活動の現況が報告されました。

SCREEN MEDIA TECHNOLOGY ここが違います。大日本スクリーンの CTP Workflow

1 PDF1.4対応をはじめとする最新の
コアテクノロジーでCTPをサポートする
インテリジェントRIP

ネットワークプロダクション対応
インテリジェントRIP
Trueflow

株式会社メディアテクノロジー ジャパン

本店 / 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル <http://www.mtjn.co.jp/>
名古屋支店 / 〒460-0003 名古屋市中区錦2-14-21 円山ニッセイビル 052(218)6400

2 目的別に選択できるPlateRiteシリーズ

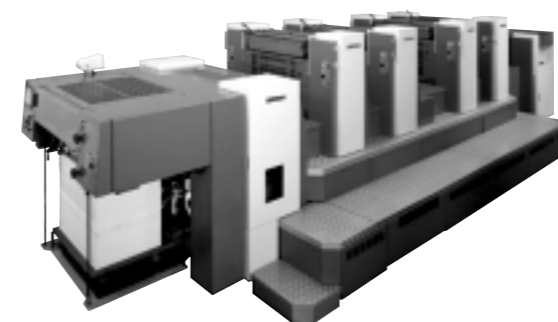
四六半裁判対応
サーマルプレートレコーダー
PlateRite4300

四六全判対応
サーマルプレートレコーダー
PlateRite8600

大日本スクリーン製造株式会社

メディアテクノロジーカンパニー <http://www.screen.co.jp/>
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上4丁目

これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。



SHINOHARA
1919

SHINOHARA 75 VHP

篠原商事株式会社 株式会社篠原鐵五所

本社 〒420-0813 静岡市長沼596番地
TEL(054)261-2141 FAX(054)262-6279

名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147
TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。



経営革新・マーケティング



教育・労務



環境



組織運営

中部地区 印刷協議会

平成20年度上期会議 全体会議 / 後半部分 分科会報告・意見交換

経営革新・マーケティング分科会 / 報告者 出村明副委員長（石川県工組常務理事）

用紙値上げへの対応ですが、いま紙や資材の値段が上がっているのは、よくお客様もご存知のことで、そういう時期に値上げをしないと、逆に我々印刷業界が儲かっていると誤解されてしまう可能性があります。いまこそ、値上げのチャンスであるということをよく理解していただきたいと思います。

用紙値上げの各県の状況ですが、愛知県は去年は企業規模の大小で差のついた値上げ幅でしたが、今回は大手も小規模も同じく15%という申し入れが紙商からあったとのことです。

岐阜県は値上げを阻止できそうもなく、対応は買い置きを増やすくらいしかないとっておられました。お客様への値上げ転嫁はなかなかできないが、リピート商品に関しては、発注ロットを増やすことでアプローチが可能ではないかという発言もありました。

三重県は7月からはやむを得ないので値上げは受け入れていくとのことでした。ただ、これで終わりではなく、まだまだ値上げが続く予感がするので、いま印刷価格を上げておかないと、次の用紙値上げの時に更に大変にな

るとっておられました。

富山県はクライアントが紙の値上げ分の製品価格を認めてくれないので、その分は印刷会社が吸収せざるを得ないというのが現状だそうです。

石川県では、やはりメーカーが強硬に値上げを要請してきています。某社では、10%を目標にしてクライアントに値上げをお願いし、もしダメならそのお客様との取引を諦めるくらいの覚悟で臨んでおり、万が一値上げを断られて1割のお客様を失っても利益を出せるようにしたいとのことでした。

結論としては、資材の値上げ情報はクライアント各社にも行き渡っており、印刷価格値上げの土壌も整ったと思われるので、印刷会社も積極的に値上げの働きかけをしていくべきだという意見でまとまりました。

教育・労務委員会 / 報告者 高橋一郎副委員長（岐阜県工組常務理事）

「印刷・製本作業のリスクアセスメントのすすめ方」ですが、これは作業現場における危険性、有毒性を特定してリスクの見積をして低減を図ることをまとめた資料で、各県の労働局にあるので、県工組の事務局から問い合わせれば入手ができるとのことでした。

オフセット技能検定は中部地区では、盛んに実施しており、レベルアップのために今後も続けていきたいのですが、基準がはっきりせずにバラバラです。それを統一していただきたいという意見が出ています。

営業士のフォロー教育の実施ですが、過去に営業士の資格を取得されている方の中には写植・版下の時代に取り残された人もみえると思います。現在はフルデジタルの時代ですので、レベルアップのための再教育セミナーも企画されています。各県工組で実施を検討していただきたいと思います。

労働関係法令への対応については、労働契約法が3月1日に施行されました。パート社員と正社員の差が縮まっているので、しっかりとした労働契約を結び、採用していただきたいと思います。また、障害者雇用促進法の一部改正が国会に提出され審議中ですが、これは中小企業の障害者雇用が低下傾向にあるので、雇用促進を期待するとの主旨で提出されたものです。

環境委員会 / 報告者 細井俊男委員長（愛知県工組副理事長）

グリーンプリンティング認定制度は、取得に要する金額も非常にお値打ちですし、印刷物にもマークを表示できます。そういった意味からも認証取得を推奨します。また、他社との差別化も図れますし、有利だと思います。ただ、どういう規模の企業が取得しておられるのか、それがわかれば目安にできるとの意見が出ていました。委員会としては、今年と来年の2年間、グリーンプリンティング認証取得の啓蒙に頑張って努めてまいりたいと考えています。

製紙メーカーの古紙配合率偽装について、メーカーはISO14001の認証を取得しているし、ホームページを見ると、環境保全に取り組んでいると大々的に広報していますが、あれだけの偽装をしておいて、本当なのかと疑問視する声も出ていました。

組織運営委員会 / 報告者 楠行博委員長（富山県工組

常務理事）

正会員と賛助会員についてですが、これまでは印刷機を有する者が正会員でした。しかし、業態変革が進むと、それが通用しなくなる可能性がありますので、各県工組に持ち帰り定義を協議していただきたいと思います。

富山県では、組合員の実態を調査するためにアンケートを行いました。10人ほどの協力を得て、1社1社調査して回りました。アンケートのポイントは「後継者はいますか」「後継者は他人でもいいと思いますか」「ホームページやDTP関係はどうなっていますか」「中期経営計画は立てていますか」「経営方針はどうですか」「業態変革推進プランを読みましたか」などで、これを質問してアンケートを取った人が書き込みました。また、工組についても「理事長が誰だか知っていますか」「常設委員会が五つあることをご存知ですか」「どういう組合事業に参加されましたか」「なぜ参加されないのですか」「どういうセミナーを望まれますか」「どうしたら参加されますか」「共済制度を知っていますか」「組合に満足していますか」「組合に参加して良かったと思いますか」などを聞きました。それをまとめて、事業計画に落とし込んでいこうと考えています。

実はいま、私が理事長にお願いしていることが一つあります。それはセミナーの予算をすべて10人以下の小規模企業の研修に当てていただくことです。2年間、それも土、日に富山市ではなく郡部で開催してもらいます。テーマは若手グループにつくっていただきます。それでダメなら諦め、あとはどれだけ組合員が減り、会費がどれくらいになるかを考えて、その中で組合を運営していきたいという話をしました。

共済事業委員会 / 報告者 島山三恵子委員長（三重県工組専務理事）

共済事業は印刷工業組合本来の主要な機能の一つなので、それについての議論が白熱しました。委員会として保険会社に提案させていただいたのは、もう少しわかり



共済事業



報告する細井副理事長（左）

OLIVER496SD

大型多色SDシリーズ 第一弾

菊全判4色
印刷機

オールインワン

最新自動化設備 完全装備

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

Sakurai

株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社 〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

名古屋営業所 〒451-0084 名古屋市中区上郷通町2-9-1
TEL.(052)524-5541(代) FAX.(052)524-5545

大阪営業所 〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場 〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

やすいチラシを作成して欲しいということです。事例付きのチラシがあれば、私たちにも説明ができます。それと、どうしてもマンネリ化してくるので、従来のままのもので組合員に加入してもらおうとしても、とても言いにくいので、企画商品をつくっていただきたいと要望しました。また、保険金を支払っているのは会社なので、会社側にも何かメリットがあってもいいのではと提案しました。何度もパンフレットを送っても組合員は詳しく見ているのだろうかという疑問もありますので、原点復帰ということで、保険会社には詳しく説明していただきたいと思っております。

理事長会 / 報告者 福島理夫石川県工組理事長

理事長会では、用紙値上げへの対応について、情報交換を行いました。用紙値上げに対して、組合が組合員にできることは何か、それは健全な経営をしていくという方向性か、あるいは現状の窮状を対外的に訴えていくという方向性を示すことです。健全な経営という観点では、例えば、売上対経常利益率5%を指標にして、経営を進めていきます。そのようにして、印刷価格の改訂に積極的に取り組み、展開に知恵を絞っていただきたいという意見でまとまりました。

全印工連からの意見 / 水上光啓会長

紙の問題ですが、逆転の発想をしてみませんか。値上げではなく、値下げしてもらう方法を考えましょうよ。これは私の思いなので、思いとして聞いておいて下さい。重要なのは、その責任は我々が負わなければならないということです。東京では、今日電話して「今日持って来い」「すぐに持って来い」というケースが日常多々あるのです。これでは、自分たちのやっていることが本当に正しいのかどうか自信がもてません。やはり、半分の責任は我々にあると思います。大きく言えば、計画購買を我々はしていません。計画購買を実践したら、物流経費で15%くらい吸収できないでしょうか。私はできると思っております。無駄な経費を省く合理化をして、両方にメリッ

トのある新しい紙の購入形態を考えたらどうでしょうか。私はこれを本気で考えています。

全印工連の見解 / 武石専務理事

教育・労務委員会から出された基準についてですが、前回の地区協でも出され、委員会に持ち帰り、中央職業能力開発協会に提案しました。先方は予算がなくて難しいと申し出ておりました。しかし技能検定は国家検定であり、実施する県によって基準がバラバラでは問題があるので、厚生労働省に水準調整会議を開いていただき、きちんと対応してもらいたいとお願ひしました。

環境委員会から出されたグリーンプリンティング認定を受けられた企業の規模ですが、日印産連に確認して報告させていただきます。

組合員の資格ですが、この定義は大変に難しく、実際に印刷機を有していない組合員も大勢みえます。印刷物を製造する設備を有していることがベースにあり、産業分類上は製造業の範疇になります。印刷関連設備を有していない場合、国の融資や税制助成が受けられないケースも出てくる可能性があります。これを大幅に変えるのは、労力も時間もかかるのですが、業態がどんどん変わってきていますので、賛助組合員のことも含めて全印工連で議論していきたいと考えています。

全印工連は、かつては1万2,000社ありましたが、現在は6,777社に減っています。数が多いことだけが良いとは思いませんが、現実問題として新しい組合員の加入がなければ、数はどんどん減り続けます。今年、全印工連では、組織財政改革特別委員会を設置しました。組織のあり方も検討させていただきます。

まとめ / 四橋英児中部地区協会長

皆様方に確認しておきたいのですが、製紙メーカーは我々の敵ではありません。岐阜商工会議所には紙業印刷部会があり、製紙、印刷、ちょうちん、新聞社で構成しており、お互いに助け合っていくべき立場なので、全印工連にはその辺りの対応をよろしくお願ひします。



印刷・製本作業における

リスクアセスメントのすすめ方

「リスクアセスメント等の実施に関する取り組みについて」厚生労働省労働基準局安全衛生部では、啓蒙活動を積極的に進めています。

平成18年4月1日より、安全管理者の選任業務のある業種の事業者及び化学物質などを取り扱う事業者は、労働安全衛生法第28条の2に基づき、危険性又は有害性などの調査及びその結果に基づく措置(「リスクアセスメント等」)の実施に努めなければならないこととなりました。

厚生労働省では、リスクアセスメント等は労働災害の一層の減少を図る上で有効な方法であり、事業所において適切に実施されるために、業種・作業ごとのマニュアル整備や実施担当者の育成など、自主的な取り組みが必

次回は、平成21年秋頃に募集いたしますので、ぜひご検討下さい。

なお、認定工場を取得いただきますと、技能検定オフセット印刷作業実技試験の会場として登録させていただきます。

第2回技能検定オフセット印刷作業実技試験会場認定工場

教育・労務委員会(岡田邦義委員長)では、「技能検定オフセット印刷実技試験会場認定工場制度」を実施しています。

これは、同実技試験を実施する上で、受験者が平等で、より良い環境で受験できることと、合格率向上を目的として制定したものです。また、各工場においては、自社の機械状況を客観的に診断でき、審査の結果、認定工場を取得できれば、自社での機械整備が良いことを顧客にアピールできます。

今回は、6月1日付けで次の6社(順不同)を認定しました。

- 半田中央印刷(株)
- 株奉仕堂印刷
- 株丸和印刷

- 株アサヒグラフィックス
- 長苗印刷(株)(春日井工場)
- 株鈴活印刷



身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

| 開催日時 | 事業・行事、場所、備考 |
|---------------------------------|---|
| 8月27日(水) 14:00 ~ 16:30 | 事業・行事 環境セミナー「グリーン営業とエコ印刷提案促進セミナー」 ~必ず儲かる「エコ印刷」~ 場所 栄ガスビル 4階会議室 講師 寺田勝昭氏(P&Eマネジメント代表) 参加費 組合員1人2,000円 一般1人3,000円 |
| 8月30日(土) 13:30 ~ 17:30 | 事業・行事 技能検定 学科試験対策学習会 場所 名古屋会議室 栄中央店(名古屋プラザビル9階) 技能検定オフセット印刷作業学科試験受験者対象 |
| 9月11日(木) 19:00~ 20:30(予定) | 事業・行事 印刷寺子屋 場所 愛知県印刷会館 3階会議室 講師・演題 調整中 |
| 9月7日(日) | 事業・行事 従業員・家族合同レクリエーション大会 清滝ウォーキングと夏の夏の風物詩 「川床料理」昼食の旅(日帰りバス旅行) 参加費 大人1人7,000円 子供A1人5,000円 子供B(昼食不要)1人2,000円 座席と昼食が不要な幼児は無料です 定員 200名 申込締切 8月20日(水) |
| 9月25日(木) | 事業・行事 仮「エクスペリエンス・マーケティング」セミナー 場所 栄ガスビル 5階 大会議室 講師 藤村正宏氏(フリー/パレット集客施設研究所代表) 参加費 組合員1人4,000円 一般1人6,000円 |

身近な催し物のお知らせ(関係団体)

| 開催日時 | 事業・行事、場所、備考 |
|------------------------------|---|
| 8月30日(土) 13:00 ~ 16:45 | 事業・行事 平成20年度夏期印刷技術セミナー 「問題解決のポイントを学ぼう」 主催 社 日本印刷学会中部支部 場所 愛知県産業貿易館 西館9階 第3会議室 講師 照井義行氏(こまだ印刷(株)取締役工場長) 参加費 : 1人 6,000円 (3人以上の参加企業は1人5,000円) |

要なことから、労働安全衛生施策の重点として周知・徹底に努めています。

リスクアセスメント等の実施・促進のため、厚生労働省ではマニュアル等の作成を行っており、これまで作成したリスクアセスメント用マニュアルやリーフレットは厚生労働省ホームページから電子媒体で入手可能となっています。

「印刷・製本作業におけるリスクアセスメントのすすめ方」と題した小冊子を発行しており、印刷・製本作業では、どのようにしてリスクアセスメントを進めたいのか、具体的に解説しています。

リスクアセスメントとは、「作業場における危険性又は有害性を特定して、それによる労働災害(健康障害を含む)の重篤度(災害の程度)と、その災害が発生する可能性を度合いを組み合わせてリスクを見積り、そのリスクの大きさに基づいて対策の優先度を決めた上で、リスクの除外又は低減の措置を検討し、その結果を記録する一連の手法」をいいます。

この小冊子、組合に常備しておりますので、閲覧ご希望の方はお申し出下さい。また、下記ホームページから検索することもできます。

URL <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei14/index.htm>

2008 第2回 メディア・ユニバーサル デザインコンペティション 募集要項

- 主催** 全日本印刷工業組合連合会・MUD推進プロジェクト
- 募集部門** (1) マップ部門
・路線図、案内図、配置図、フロアガイド、ハザードマップ、観光案内版など
(2) カレンダー部門
・カレンダー、卓上カレンダー、ダイアリーなど
(3) その他部門
・カタログ、ポスター、パンフレット、パッケージ、サイン、POP、ステッカーなど
- 授与賞** (1) 最優秀賞(グランプリ) →全作品の中から1点(表彰楯、賞金30万円、副賞)
(2) 優秀賞(準グランプリ) →全作品の中から6点(表彰楯、賞金10万円、副賞)
(3) 佳作 →全作品の中から20点程度(表彰楯、副賞)
- 審査基準** (1) メディア・ユニバーサルデザインの観点から見やすさにおいて優れているもの。
(2) 斬新な発想とアイデアにより独自の新規性や工夫・技法が考慮されているもの。
(3) 色彩構成だけでなく企画・デザイン・素材などの組み合わせによりメディア・ユニバーサルデザインの配慮がなされているもの。
(4) それぞれのメディア(部門)において実用的かつ機能的なもの。
- 審査日** (1) 1次審査会(予備審査) : 平成20年12月16日(火)
(2) 2次審査会(本審査) : 平成20年12月17日(水)
- 審査結果発表** 平成21年1月9日(金)
(予定) *入賞者には全日本印刷工業組合連合会よりご連絡いたします。
- 表彰式** (1) 表彰式日時 : 平成21年2月6日(金) 14:00~15:00
(2) 表彰式会場 : PAGE2009会場内
(サンシャインシティ・コンベンションセンター/東京・東池袋)
(3) 発表 : 業界紙、デザイン雑誌等
- 入選作品の展示** (1) 展示会日程 : 平成21年2月4日(水)~6日(金)
(2) 展示会場 : PAGE2009会場内
(サンシャインシティ・コンベンションセンター/東京・東池袋)
- 応募要領** (1) 応募資格(プロ・アマは問いません)
一般 : 印刷会社、企画制作会社、デザインハウスなど、特に制限はありません。
学生 : 大学・専門学校・高等学校に在籍している学生・生徒に限ります。
(2) 応募対象作品
・平成20年1月以降に制作されたものとします。
・過去に他のコンクール、コンペティション等に応募した作品は対象外とします。
(ただし、47都道府県印刷工業組合主催のコンクール、コンペティションに応募した作品を除く。)
(3) 応募方法
作品1点と予備1点(印刷物または出力紙)とデータ1点(CD-Rにjpeg・illustrator/Photoshop形式で保存したもの)を所定の出品申込書を添えて提出してください。
(4) 出品料
応募作品1点につき、一般:3,000円、学生:無料とします。
(5) 応募受付期間
平成20年9月1日(月)~平成20年12月5日(金)〔必着〕
(6) 応募、問い合わせ先
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4階
全日本印刷工業組合連合会
「第2回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション」係
TEL 03-3552-4571 FAX 03-3552-7727

事務局だより

予想されたごとく今年の夏は連日の猛暑で、体調の不備を訴える人が多く見られます。まだこれながら本番ですので、くれぐれも体調管理には気を配っていただきたいものです。

愛知県印刷産業団体連絡会は、中部経済新聞に、印刷資材の大幅な値上げに伴う印刷産業の窮状を理解していただく意見広告を掲載しました。印刷産業の窮状を知っていただくために行ったのですが、この意見広告により、ユーザーの皆さん方の理解が少しでも深まれば幸いです。

今月号の内容は、諸資材の値上げに対する記事が多くなりました。それだけこの問題が、頭痛の種になっていることが理解できます。何年か前にもこうした値上げ騒動がありました。しかし、この時も英知を出し合い、解決の糸口を見つけてきました。今回も必ずや良い施策が生まれ、対応がされるものと期待しておりますし、また、そうしなければ印刷産業の発展はありません。編集子を含め印刷産業に携わる全ての人に、誌上から“頑張り印刷産業人”とエールを送ります。



「あいちの印刷」

No.441

平成20年8月10日発行

発行人 高井昭弘
編集組織 共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
TEL 052 962-5771
FAX 052 951-0569

ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

E-mail アドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp